

主な論点

1. ワーク・ライフ・バランスの推進、生産性向上等の観点から、働き方とともに休み方を見直すことの必要性・重要性

- (1) 有給休暇取得状況と長時間労働の国際比較
- (2) 休暇取得と生産性との関係
- (3) 仕事と仕事以外の生活の充実

2. 秋の連休の大型化等を実現する上での課題

- (1) 自治体/教育現場/家庭/企業等から見た課題
- (2) 実態を踏まえた、連休実現のための具体的方策
- (3) 休みを地域活性化や観光に繋げるための方策

3. 休み方・働き方を向上させるその他の施策

十分なりフレッシュと仕事の質の向上の両立について、企業の事例を踏まえ、成功要因や課題を抽出・整理する。